

平和の種を育てよう

一次世代へのメッセージ

世界は今なお紛争、気候変動、感染症などのさまざまな問題を抱え、その混沌さは増すばかりです。そして、そのなかで多くの子どもたちが苦しんでいます。

今私たちは、ただ争いがないというのではなく、真の平和ということについて深く考え、日々それに向けて一人ひとりが努力を重ねていかねばなりません。その努力がやがて種となって、次の世代に美しい花を咲かせ、豊かな実を結ぶことを願っています。



南スーダンの子ども

UNICEF/UN0594055/Naftalin

日時: 7月26日(土) 13:00~15:00**会場: 大阪市中心公会堂大会議室****定員: 80名 参加無料****【第一部】講演**

- ◎「紛争地の子ども——ユニセフ人道支援活動の事例から」(オンライン開催)
芳野あき氏(ユニセフ南スーダン事務所、保健プログラムマネージャー)
- ◎「はじめての平和学教室」
末吉洋文氏(帝塚山大学法学部教授)

【第二部】対談

「平和について考える」講師とボランティアが語り合います

芳野あき(よしの・あき)

ユニセフ南スーダン事務所、保健プログラムマネージャー。

米国コロンビア大学にて公衆衛生学と行政管理学の修士号取得後、シエラレオネ、ナイジェリア、ソマリア、コンゴ民主共和国、パキスタン、アフガニスタン、南スーダンにて、国際保健の分野で緊急支援や開発プログラムの業務に関わる。2016年～2019年にはコンゴ民主共和国にて国連移住機関(IOM)の保健プログラムのマネージャーを務め、エボラ出血熱の緊急対応をリード。2020年7月より保健プログラムマネージャーとしてユニセフ・アフガニスタン事務所に勤務。2024年2月より現職。

**末吉洋文**(すえよし・ひろふみ)

1973年生まれ、兵庫県神戸市出身。帝塚山大学法学部教授。専門は国際法と平和学。近年はゼミの学生とともに戦争遺跡フィールドワークを実施したり、戦争遺跡デジタルマップを使った探究学習を奈良県内外の小中学校で行ったりしている。2023年度からは豊中市平和教育研究会にも参画し、アクティブラーニングを取り入れながら学習者の主体的な学びの重要性を伝えるなど「新しい平和教育」を提案し続けている。



参加申し込みは電話、メール、QRコード
からご連絡ください。

こちらからお申込みいただけます。

**大阪ユニセフ協会**

〒556-0017

大阪市浪速区湊町 1-4-1 OCAT2F

TEL: 06-6645-5123**FAX: 06-6645-5124****URL: <https://www.unicef-osaka.jp>****Email: un@unicef-osaka.jp**